

前置詞の語法-講義

1 導入

この講義の核心は、前置詞を「日本語の助詞を英語へ置換する記号」としてではなく、「場面をどの像で切り取るか」を決める道具として見ることである。around the station と near the station の差、in the application period と during the application period の差は、単語の暗記だけでは安定しない。

2 中心課題

なぜ「駅の近くで休む」は near the station が自然で、around the station は意味が少し動いてしまうのか。また、なぜ「申込期間内でも」は during the application period や within the application period が候補になり、in the application period は不安定なのか。

3 用語

- 前置詞: 名詞句の前に置かれ、その名詞句が場面のどの関係にあるかを示す語
- 核意味: その前置詞が典型的に切り取る像
- 抽象拡張: 空間や時間の像が、目的・原因・期限などへ広がった使い方

4 方針

前置詞で迷ったときは、次の順序で考える。

- 場所・時間・方向・抽象関係のどれを表したいかを決める
- 前置詞の核意味を思い出す
- 動詞と結び付いて定着している語法かどうかを確認する

5 直感的な説明

前置詞は、単語1個で景色の見え方を変える。near the station は「駅の近傍」という静息的な位置を示すが、around the station は「駅の周辺を回るような広がり」まで含みやすい。そのため、「駅の近くで少し休んだ」と言いたい場面では near のほうが自然になる。

Display

- I took a short break near the station.
- I took a short break around the station.

a は地点の近さを示し、b は周辺の広がりが出る。この差を見ずに「近く = around」と暗記すると、PRP の誤りが繰り返される。

6 厳密な説明

6.1 1. 場所の前置詞

- at: 点に近い位置
- in: 内部に入る像
- on: 面に接する像
- near: 近傍
- around: 周辺・囲み・巡回的な広がり

6.2 2. 時間の前置詞

- at: 時点
- on: 日付・曜日
- in: 月・年・期間内部
- during: 期間中の継続
- within: 期限内という枠

したがって、「申込期間内でも受理されないことがある」は、単なる期間内部というより「その枠の中であえ」という意味を含むため、during the application period または within the application period が自然な候補になる。

6.3 3. Collocation と重なる場合

前置詞は単独で選ぶとは限らない。depend on、focus on、apply for のように、動詞との結合として定着していることが多い。この場合は PRP と COL を切り分けつつ、主因を見る必要がある。

→ [講義 コロケーション基礎](#) [lecture](#) [english](#) [collocation](#)
<https://study.bem130.com/lecture/english/collocation/コロケーション基礎-講義/>

6.4 4. 抽象拡張 への接続

ここで見た核意味は、Ch4 限りの話ではない。within が「枠の内側」を示すなら、その像は時間の「期限内」にも拡張される。by が点への到達を示すなら、その像は「その時点までに完了する」という期限へも広がる。したがって、前置詞の学習は Ch4 の基本像を固めたあと、Ch9 の 抽象拡張 へ進む流れで理解すると安定しやすい。

→ [講義 前置詞の抽象拡張](#) [lecture](#) [english](#) [preposition](#)
<https://study.bem130.com/lecture/english/preposition/前置詞の抽象拡張-講義/>

7 最小の具体例

7.1 例 1: 駅の近く

Correct

I took a short break near the station.

[PRP] 静止的な近接を表す。

Incorrect

I took a short break around the station.

[PRP] 周辺を歩き回るような広がりが出やすい。

7.2 例 2: 申込期間内

Correct

It may not be accepted even during the application period.

Correct

It may not be accepted even within the application period.

Incorrect

It may not be accepted even in the application period.

ここでは、during が期間中の継続を、within が枠内の条件を強く示す。

8 見分け方

- 前置詞を日本語の助詞 1 個に対応させなくなったときは、まず核意味へ戻る
- 場所か時間か 抽象関係 かを先に決める
- 動詞と一緒に覚えるべき型かどうかを確認する

9 どこまで成り立つか

前置詞には核意味があるが、実際の使用では慣用化した表現も多い。したがって、核意味だけで全部を説明しようとせず、不自然さを感じたら用例を確認する必要がある。

10 最終形

Display

前置詞の判断

日本語の助詞を写すのではなく、

何をどう切り取るかという像を先に決める

11 一言でいうと

前置詞の学習とは、「どの助詞に当たるか」を覚えることではなく、「その場面をどの像で見るか」を決めることである。

12 関連リンク

→ [講義](#) [前置詞の抽象拡張](#) [lecture](#) [english](#) [preposition](#)
<https://study.bem130.com/lecture/english/preposition/前置詞の抽象拡張-講義/>

→ [問題演習](#) [前置詞の核](#) [exercise](#) [english](#) [preposition](#)
<https://study.bem130.com/exercise/english/preposition/前置詞の核-問題演習/>

→ [講義](#) [コロケーション基礎](#) [lecture](#) [english](#) [collocation](#)
<https://study.bem130.com/lecture/english/collocation/コロケーション基礎-講義/>

→ [定石集](#) [誤りタグ体系](#) [reference](#) [english](#) [error-taxonomy](#)
<https://study.bem130.com/reference/english/error-taxonomy/誤りタグ体系-定石集/>